

市の議員の Q & A
総括・委員会質疑
 身近な話題を Pick up!



高校生ICT講座

ICT分野に興味を持っていてる高校生等に対し、ICT企業による講座を行う予算案が提案されました。

Q 高校生に対するICT講座詳しい内容は？

A ドローンなど高校生が興味を持てる内容を検討。

●産業政策課／土木工事で使うドローンやスマート農業といった、高校生が興味を持つような講座を考えている。
 ●議員／社会の課題を解決するため新たな仕事が生まれる。どのようにICTを活用するかという視点でICT人材を育成してほしい。

●産業政策課／まずは地域の企業で働くICT人材の確保を目指しているが、地域課題にも対応できるように検討していきたい。

広島平和記念式典

毎年広島市で行われる平和記念式典に中学生を派遣しています。令和5年度の派遣人数を市内中学校の代表生徒8人から全中学校各1人へ見直す予算案が提案されました。

Q この取り組みに対する決意を聞きたい。

A 平和への機運が高まっているため派遣人数を見直す。

●自治・市民環境部長／世界的に平和への機運が高まっていることから派遣人数の見直しを行った。令和5年度以降は、この事業を教育委員会にしっかりと引き継ぎ、連携していく。



過去の委員会で議員から全中学校の代表生徒を派遣するような意見がありました

子育てジョイカード

子どもが3人以上いる世帯に対し、子育てジョイカードを交付し、各種サービスを提供する予算案が提案されました。



このマークのあるお店でサービスを受けられます

Q 協賛企業が減少している理由と増加に向けた取り組みは？

A 廃業やチェーン店撤退が理由。新しい分野で増加に取り組む。

●こども課／店舗の廃業やチェーン店の撤退などにより協賛企業が減少した。ネット通販を起業した方から参入の問合せがあるので、そのような新しい分野で増加に向けて取り組みたい。

Q 対象を子どもがいる全世帯に拡充できないか？

A 協賛企業が現状維持を望んでいる。対象拡大の考えはない。

●議員／少子化対策として、交付対象を子ども3人以上の世帯から子どもがいる全世帯にできないか？

●こども課／協賛企業の9割から現状維持を望む声があった。この事業は協賛企業の善意で成り立っているので、拡充する考えはない。

棚田米の販売促進



柿崎区東横山の棚田

棚田米の販路開拓や拡大に向け、首都圏等で自ら販売しようとする意欲のある農業者等を補助金等で支援する予算案が提案されました。

Q この支援内容で棚田米は首都圏で売れるようになるか？

A プロジェクトチームを立ち上げ販売戦略を構築していく。

●農村振興課／まず企業訪問や農業者の意向調査等を行い、令和5年12月頃にプロジェクトチームを立ち上げる。その中でPRの内容、販売価格の設定、プロモーション方法などを検討し、販売戦略を構築していく。

スクールロイヤー

いじめや保護者とのトラブル等に対し、学校に助言するスクールロイヤー（弁護士）を導入する予算案が提案されました。

Q スクールロイヤーの導入経緯と運用方法は？

A 速やかな対応のため導入する。学校からメール・電話で相談。

●学校教育課／これまでは県のスクールロイヤーや市の顧問弁護士に相談してきたが、速やかに対応するため導入に至った。実際には、弁護士を職員として学校に配置するのではなく、メールや電話、事務所訪問で相談できるようにする。



上越地域医療センター病院

コロナ禍の影響で病院の収益が減少していることから、病院改革の計画を見直すことが示されました。

Q 地域医療センター病院の改築の見通しは？

A 令和7年度には基本設計に着手する必要がある。

●福祉部長／合併特例債を活用するには、令和11年度末までに工事を完了しなければならぬので、逆算すると令和7年度には基本設計に着手する必要がある。



都市ガス

Q 都市ガス供給エリアを拡大し経営改善を図ってはどうか？

A 現段階で拡大する考えはない。団地開発等の際に検討する。

●議員／オール電化の住宅が増える都市ガス供給量が減って、今後経営が更に悪化すると考える。ガスを売らなければ当然利益は上がらない。都市ガス供給エリアを拡大する考えはないか？

●ガス水道局／新しいガス管工事の費用を市や利用者が負担することになるため、現段階で拡大する考えはないが、団地開発などの際に検討する。

地域独自の予算

新たな予算の仕組みである地域独自の予算を導入する予算案が提案されました。地域活性化の方向性とは、地域で特に大切にしたいことを各地域協議会でまとめたものです。

Q 地域活性化の方向性もっと具体的なものにしては？

A 思い描く姿を目指す動きが出てくることを期待する。



地域独自の予算は、系しんの里やすらぎ荘の芝桜の整備など地域で決めて地域で実行する事業に使われます

●議員／地域活性化の方向性を見ても、地域の特徴や地域づくりをどう進めるか分からない。地域づくりの方向性や事業の採択の物差しとなるように、イメージしやすい方向性を検討すべきではないか？

●自治・地域振興課／地域活性化の方向性は、地域協議会が自主的審議をする際に、目指す方向性や力を入れることを共有するためのものである。今後、思い描く姿を目指す動きが出てくることを期待している。